

志小安全・防災だより



バックナンバーは本校 Web ページ (右の QR コード) でご覧いただけます。

R2. 9. 28 No.25

安全・防災担当: 早坂 潤

おかげ様で第Ⅱ期徒歩通学指導(登校)が無事に終了しました

9月17日に、小森・双苗・秋目川地区、林・大久保地区、袖浜地区、中瀬町、田尻畑、保呂毛地区における徒歩通学指導(登校)が無事に終了いたしました。この日は曇り空でしたが、歩くとすぐに汗をかいくらいの気温でした。私は袖浜地区の子供と一緒に登校しましたが、大森地区の志津川観光タクシー前辺りで、子供たちから「疲れたあ。」の声が聞かれました。新井田川の曙橋辺りまで来たとき、後ろの方から大森地区の友達3人が、力強く歩いてくる姿が見えました。その姿を見て、袖浜地区のメンバーも負けずに歩こうと加速し始めましたが、春からずっと歩いている3人はさすがに歩き方が違います。ずっと後ろの方に姿が見えていたのに、いつの間にか追いついていました。「一心」の近くまで来たとき、八幡橋付近に中瀬町・田尻畑・保呂毛地区のメンバーの姿が見られました。みんな暑くてへとへとのようでしたが、最後まで学校に向かう坂を頑張って上っていた姿が印象的です。保護者の皆様、地域の皆様には子供たちが安全に登校できるように見守っていただき、大変ありがとうございました。



【子供の感想①】

一年生から六年生までの人が一緒に歩くことで、普段あまり関わりのない違う学年の友達が親交を深められると思うので、よいと思いました。朝に徒歩通学の練習をしていたら、他の地区の友達と合流して、いつも徒歩だった友達と自分たちの地区の友達がすごく楽しそうに話をしていたので、いいなあと思いました。途中で安全に休憩できる場所がいくつかあったので、疲れたときに水飲みや休む場所にとてもいいなあと思いました。このように徒歩通学は仲を深めるのにとてもよいと思いました。

(六年 小森・双苗・秋目川地区)

【子供の感想②】

最初は、朝早くてめんどうだなと思いつつ歩いていました。そして、大森まで来て楽しくなってきたので歩き続けました。そして、しばらく歩いていると大森の友達が後ろから歩いてきて、ちよつと安心しました。コンビニまで来て水分補給していたときに大森の友達も合流しました。大森の友達と話しているうちに歩くのが楽しくなってきましたが、足が疲れてきました。そして、上り坂を歩いていると大船地区の友達がいました。上り坂二連続はきつかったです。家から学校までの距離は長かったけど、以外と楽しかったです。

(六年 袖浜地区)